

動について」

・三次市「スマートシティの取組について」

雲南市は面積が勝山市の約2倍、人口が約1.7倍の市です。小規模多機能自治にいち早く取り組み、現在は加盟自治体が276にも及ぶ小規模多機能自治推進ネットワークを立ち上げた先進自治体です。例えば勝山市でも公民館機能を令和4年に市長部局へ移動していますが、雲南市は平成23年に実施しています。

今後の少子高齢化の進行に対応する自助・共助・公助のあり方についていろいろな意見をいただき、議論をしました。



総務文教厚生委員会視察の様子

● 建設産業委員会

審査の結果、議案3件について全て可決しました。

◆ 議案第28号 令和6年度勝山市水道事業会計補正予算(第1号)について

令和5年度の水道事業費用の確定消費税が増額となった為、令和6年度中間払いの消費税額を増額するほか、社会資本整備総合交付事業費の防災・安全交付金が満額交付されなかった事により重要給水施設配水管布設工事の事業費を減額する等、所要の補正をするものです。

委員からは、能登の地震を受けて今後上水道の耐震化を全面的に進めていく必要があるという方針に沿わないのではないか等の意見が出されました。

● 総務文教厚生委員会

審査の結果、議案7件について全て可決し、陳情2件のうち1件を継続審査、1件を趣旨採択としました。

◆ 訪問介護の基本報酬の引き下げ撤回と介護報酬の引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書について

委員会では訪問介護の基本報酬は下がっている一方、加算の部分で上がっている現状があるという事を確認しました。

委員からは介護現場の人手不足を少しでも解消する為、給料の引上げを願う声がある一方、利用者等の負担が上がるという問題にも触れ、加算と報酬のバランスを再度確認する為、今後も継続して審査する事となりました。

◆ 新型コロナワクチン接種事業に関する陳情書について

新型コロナワクチン接種については、令和6年3月末まで特例臨時接種に位置付けられていましたが、令和6年度以降は高齢者インフルエンザと同じ予防接種法上のB類疾病に位置付けられ、定期予防接種に移行されました。

委員会では市民の不安に寄り添った対応、適切な情報提供を求める意見があり、陳情書については趣旨採択としました。

◆ 教育会館の改修について

5月に行われた委員会で、こども会館(仮称)の整備について意見集約の為の意見交換会等を開き、アンケートを実施する説明があり、取りまとめられた内容について説明がありました。

アンケート結果では中央公園と一体的な整備を望む声や広い駐車場を求める意見があった事が説明されました。

委員会で今後も議論を深めてまいります。

行政視察報告

総務文教厚生委員会では10月9日から11日にかけて、島根県雲南市、広島県三次市に行政視察を行いました。それぞれの視察内容は下記のとおりです。

- ・雲南市「小規模多機能自治について」
- ・一般社団法人 umi「地域と大学生をつなぐ活